

## 麻生総理発ファイマン・オーストリア首相宛メッセージ

アイン・フローエス・ノイエス・ヤー！  
あけましておめでとうございます！

本年は、貴国と我が国が外交関係開設１４０周年という記念すべき年を迎えます。この度、本年を「日本オーストリア交流年２００９」として祝うに当たり、貴首相を始めとする貴国政府及び貴国国民に対して、日本国政府及び日本国民を代表し、謹んで祝意を表明致します。

日本と同様に古い歴史と文化を誇るオーストリアに対し、日本国民は深い愛着と敬愛を抱いています。その親愛の意味でも、貴国との記念すべき年を祝うにあたり、我が国では秋篠宮殿下が名誉総裁に御就任されました。貴国ではフィッシャー大統領に名誉総裁に御就任頂いております。

また、本年、我が国が貴国を始め、ハンガリー、ルーマニア、ブルガリアというドナウ川流域４カ国との間で「日本・ドナウ交流年２００９」を祝福し、本年５月頃に、秋篠宮同妃両殿下がドナウ４カ国を御訪問される予定となったことは誠に喜ばしいことです。この機会が良好な両国関係を象徴し、更に発展させるものとなることを期待しています。

オーストリアはその多面的な魅力をもって日本人を魅了して止みません。モーツァルトやハイドンなどの偉大な音楽家を輩出し、また、舞台芸術の華たるオペラは、多くの日本人を熱狂させています。冬はスキー、夏は山歩きと季節を問わずその輝きを放つ雄大な自然や、「美しく青きドナウ」と豊かな気候がもたらす上品なワインを堪能するため、毎年多くの日本人観光客が貴国を訪れています。また、オーストリア人は、歌舞伎や能などの我が国の伝統芸能を評価し、最近では漫画やアニメ等の若者文化の交流も盛んになっていると聞いています。このように、我が国と貴国は互いの魅力を認め合う関係にあります。

外交関係開設の記念日に当たる本年１０月に、両国で美しい共同記念切手も発行される予定です。更に、伝統芸術の交流にとどまらず、経済や科学技術といった分野でも様々な行事が両国で行われる予定であり、幅広い交流を通じて我が国と貴国との相互理解が一層深まるものと確信しています。周年を迎える本年が、両国関係の里程標として今後の関係の緊密化に一層資するものとなることを祈念致します。

最後に、本年が貴首相を始めとする貴国政府及び貴国国民にとって平和と希望に満ちた一年となることをお祈り申し上げます。

平成２１年１月１日  
日本国内閣総理大臣 麻生太郎

オーストリア共和国首相  
ヴェルナー・ファイマン閣下